## 鳥取市議会予算審査特別委員会文教経済分科会会議録

会議年月日	令和4年2月25日(金曜日)
開会	午後1時8分 閉 会 午後1時36分
場所	市役所本庁舎7階 第2委員会室
出席分科員	分科会長 田村 繁已
(8名)	副分科会長 朝野 和隆
	分 科 員 岩永 安子 米村 京子 西村紳一郎 平野真理子
	長坂 則翁 上杉 栄一
欠席分科員	なし
分科員外議員	金田 靖典
事務局職員	調 査 係 長 中川 真理 議事係主任 橋本 圭司
出席説明員	【教育委員会】
	教 育 長 尾室 高志 新香貝会 新品 製作 岸本 吉弘
	教育総務課長 横尾 賢二 教育総務課課長補佐 入江 卓司
	教育総務課学校施設係長 河上 大輔 次長兼学校教育課長 安本 雅紀
	学校教育課課長補佐 西尾 靖子 総合教育センター所長 安田 直人
	学校保健給食課長 山根ちはる 学校保健給食課課長補佐 谷村 彰彦
	文 化 財 課 長 佐々木敏彦 文化財課課長補佐 佐々木孝文
	生涯学習・スポーツ課長 中原 登 生涯学習・スポーツ課課長補性 小谷 昇一
	生涯学習・スポーツ課施設係長 岸本 和也 生産学習・スポーツ課主産業産学習祭 川上 哲実
	さじアストロパーク所長 宮本 敦 中央図書館長 長本 次郎
	中央図書館副館長 大角 正道
傍 聴 者	なし
会議に付した事件	別紙のとおり

午後1時8分 開会

## 【教育委員会】

議案第5号令和4年度鳥取市一般会計予算(説明)

◆田村繁已分科会長 予算審査特別委員会文教経済分科会を開会します。

議案第5号令和4年度鳥取市一般会計予算のうち、本分科会の所管に属する部分を議題とします。

執行部より説明をお願いします。安本次長。

○安本雅紀次長兼学校教育課長 学校教育課安本でございます。令和4年度一般会計予算案教育委員会の所管に関する部分につきまして、お配りしております文教経済分科会予算説明資料(当初予算)で説明させていただきます。なお、歳入予算につきましては、歳出予算を説明する中で必要に応じて触れさせていただきます。それでは順次説明させていただきますが、事業が多いため、主要な事業として事業別概要に掲載してあるもの、そのほか特に説明が必要なものと考えられるものについて説明をさせていただくようにしております。また、先日行われました予算概要説明の際の副教育長の説明と重複する部分もございますが、御了承いただけたらというふうに思っております。

それでは10ページをお開きください。民生費、児童福祉費、児童福祉総務費、1番、放課後児童対策事業費でございます。事業別概要は196ページ上段になります。予算額5億8,200万6,000円、財源内訳は国県が3億8,815万1,000円、地方債が150万円、その他6,000円、一般財源は1億234万9,000円になります。これは現在児童クラブが74クラブございますが、来年度は2つ増えまして全部で76クラブになります。その運営委託料、児童クラブアドバイザーの人件費、施設修繕費や光熱水費等になります。

続きまして 13 番、特別支援教育推進事業費でございます。事業別概要は 198 ページ下段になります。予算額 1 億 2,012 万 9,000 円、財源内訳はその他 5,272 万 7,000 円、一般財源としまして 6,740 万 2,000 円になります。これは教育支援委員会に関わる経費、聴覚障がいのある児童生徒への学習支援に関わる経費、それから特別支援教育支援員の配置、来年度 65 名を配置予定でございます。これらの経費となっております。

#### ◆田村繁已分科会長 横尾次長。

○横尾賢二次長兼教育総務課長 教育総務課横尾でございます。11 ページの9番、鳥取市立学校 区再編推進事業費について御説明申し上げます。予算額としまして153万3,000円計上してお ります。これは第14期鳥取市校区審議会の答申に基づいて、現在、学校の統合等進めていると ころでございます。それに当たりまして地域で学校の在り方について検討していただくという ことで進めているところでございます。気高は、今、先行して小学校区の統合ということで進 んでおります。その小学校区の交流事業、今現在、小学校交流しておりますが、統合する小学 校の交流事業に要する経費、その他各学校での説明会の開催経費、あと地域の在り方を考える 検討組織による先進視察でございます。

### **◆田村繁已分科会長** 安田所長。

○安田直人総合教育センター所長 総合教育センター安田でございます。その下の15番です。15番、児童生徒支援事業費でございます。事業別概要のほうは199ページの下段になります。予算額は6,973万3,000円で、前年度予算からしますと1,768万5,000円の増となっております。主な内訳としましては、市内14校へ児童生徒相談員を配置すること、8名の教育相談員の配置をすること、8名のスクールソーシャルワーカーの配置をすること、フリースクールの利用料に対する助成事業などでございます。前年度からの主な増額の要因としましては、本年度組織改編によりまして教育相談員の人件費をセンター運営費のほうからこちらの児童生徒支援事業費で計上したこと等によるものです。

財源の内訳としましては、国庫支出金のほうから  $545\ T$  3,000 円、県のほうから  $117\ T$  7,000 円、その他とありますのはふるさと納税基金繰入金から  $235\ T$  5,000 円としているところでございます。

以上です。

- **◆田村繁已分科会長** 安本次長。
- ○安田雅紀次長兼学校教育課長 学校教育課安本でございます。続きまして 16 番、魅力と徹底の学力向上推進事業費でございます。事業別概要は 200 ページ上段になります。予算額 1,645 万 1,000 円、財源は全てその他財源でございます。ふるさと納税基金繰入金になります。これは基礎学力定着支援事業の人件費、それから鳥取市共通学力調査、5中学校区を指定しての魅力ある算数・数学等実践推進事業に取り組むための経費となっております。以上でございます。
- ◆田村繁已分科会長 安田所長。
- ○安田直人総合教育センター所長 総合教育センター安田でございます。12 ページ 24 番、G I G A スクール構想事業費でございます。事業別概要のほうは 202 ページの下段になります。予算額は 8,140 万 8,000 円でして、前年の予算からは 450 万 2,000 円の増となっております。これはG I G A スクール構想推進のために I C T 器機の整備、通信環境の充実等を図るための経費でございます。内訳としましては端末のリース、クラウド型セキュリティサービスのライセンスに係る賃貸借、電子黒板のリース、それからW i F i 環境が未整備の家庭に対する整備助成金を計上しているところでございます。財源の内訳としましてその他とありますのはふるさと納税基金繰入金、これを 929 万 3,000 円で残りは一般財源でございます。以上です。
- **◆田村繁已分科会長** 山根課長。
- 〇山根ちはる学校保健給食課 学校保健給食課山根です。4つ下になりますが、28番、要保護・ 準要保護児童就学援助費(小学校)、こちらが事業別概要207ページ上段、その1つ下29番、 要保護・準要保護就学援助費(中学校)、こちらは事業別概要207ページ下段になります。まず、 小学校分ですが、予算額4,392万円、国の補助としまして44万4,000円。中学校分予算額5,203 万3,000円、国の補助が79万3,000円です。これは例年より行っております補助ですが、経済 的な理由によりまして、就学困難と認められる児童生徒に対して就学のために必要となる学用 品費のほか、修学旅行やオンライン家庭学習通信費の一部を支援するものでございまして、援 助を必要とする保護者の経済的負担を軽減するため、引き続き今年度も実施をしてまいります。 以上です。
- ◆田村繁已分科会長 横尾次長。
- ○横尾賢二次長兼教育総務課長 教育総務課横尾でございます。同じく資料の12ページの小学校費、学校管理費、7の学校管理経費でございます。こちらについては、事業別概要はございません。資料を見ていただけたらと思います。こちらにつきましては消防用設備等各種設備の保守点検や借地料、あと、樹木伐採とか、芝生の維持管理等通常の維持管理でございますが、それに加えまして、今年度は少し違うことをしております。バスケットゴールの保守点検という

ことで、北九州のほうで事故がございましたのでそれを踏まえまして、バスケットゴールの保守点検と落下防止柵を合わせまして約3,260万経費を見込んでおります。あと、防犯カメラを設置するということで、これはリースでございますが、約180万円程度見込んでおります。それによりまして本年度予算額は1億3,988万1,000円で、前年と比べまして2,786万7,000円増額ということになっております。財源としましては一般財源のほか学校使用料ということで78万円、使用料で充当することとしております。

続きまして 13 ページ、学校建設費の 1 番、大規模改造事業費小学校ということで、本年度予算額 5 億 6,960 万 2,000 円計上しております。財源としまして、補助金として 1 億 3,900 万円余り、起債としまして 4 億 1,400 万円余り、残りが一般財源ということでございます。内容としましては江山学園校舎増築工事が 4 億 7,600 万円余り、福部未来学園グラウンド等整備事業が 8,600 万円余り、あと、そのほか事業別概要のほうには記載はしておりませんが、米里小学校トイレ改修が 447 万円余り、津ノ井小学校屋内運動場屋根改修実績が 200 万円余りということで計上しております。

続きまして 13 ページ、中学校費、学校管理費、それで 7番の学校管理経費でございます。本年度予算額が 5,483 万 1,000 円ということで、1,100 万円余り増額となっております。これにつきまして、先ほど小学校の管理経費のほうでちょっと御説明を申し上げたのと同じ内容でございまして、通常の管理経費に合わせまして、このたび、バスケットゴールの保守点検と落下防止柵、これが約 1,100 万円余り、あと、防犯カメラのリース料が 58 万 5,000 円ということで計上しております。

説明は以上でございます。

## ◆田村繁已分科会長 佐々木課長。

○佐々木敏彦文化財課長 文化財課佐々木です。資料 15 ページのほう御覧ください。項社会教育費、目文化財保護費の 10 番目、重要文化財仁風閣保存整備事業費でございます。事業別概要は211 ページの下段、合わせまして補足説明資料という A 4 横の数枚の資料をつけております。こちらのほうの2ページになりますので御覧ください。予算要求額は2,538 万3,000 円で、財源といたしましては国と県の補助が1,653 万3,000 円、その他財源といたしまして、ふるさと納税基金の繰入金が885 万円になっております。重要文化財仁風閣は明治40年に皇太子の山陰行啓の際に宿舎として建てられた山陰地方に数少ない明治洋風建築でございます。昭和48年の国の重要文化財指定に伴う保存修理以降、根本修理は行われておらず、近年は雨漏りや壁根の落下など、経年劣化が著しいことから令和9年度の完成を目指して耐震改修及び保存修理をすることとしておりまして、令和4年度は建物の現状調査、耐震診断などを実施することとしております。

続きまして 11 番の鳥取城跡保存修理事業費でございます。事業別概要は 212 ページの上段、補足説明資料は 3 ページになります。予算要求額は 2 億 6,092 万 1,000 円でございます。財源といたしまして、国県補助が 1 億 5,512 万 2,000 円、起債が 9,420 万円でございます。平成 18 年度に策定いたしました史跡鳥取城跡保存整備実施計画に基づきまして、令和 9 年度を目標に大手登城路復元整備事業に取り組んでおりまして、令和 4 年度は中ノ御門渡櫓復元工事、設計

管理業務、中ノ御門石垣修理工事等を行うこととしております。また、管理活用事業といたしまして、除草や説明看板設置等の環境整備、鳥取城調査研究年報などの発刊などの教育普及事業を実施することとしております。

16 ページをお開きください。20 番になります。上寺地遺跡管理事業費でございます。事業別概要は212 ページの下段、補足説明資料は4ページになります。予算要求額1億4,190万円でございます。財源といたしましては起債を1億4,040万円充てております。青谷上寺地遺跡の整備を県と合同で実施しておりまして、令和5年秋のガイダンス施設等のプレオープンを目指し、鳥取西道路の南側遺構遺跡公園の整備を引き続き実施しております。また、県と市で設立している青谷上寺地遺跡史跡保存活用協議会で民間や小学生、高校生と一緒に行っている史跡の活用事業を継続して実施するものでございます。

21 番になります。旧美歎水源地水道施設管理活用事業費でございます。事業別概要が 213 ページの上段、補足説明資料は5ページになります。予算要求額 589 万 3,000 円。その他財源といたしましましては自動販売機の使用料でございます。2,000 円計上しております。国の重要文化財に指定されている旧美歎水源地水道施設は大正4年に竣工した山陰地方最古の近代水道施設です。施設の維持管理及び公開イベントなどの活用事業を毎年実施しております。令和4年は大正7年の台風により決壊した貯水池堰堤が大正11年 1922年に復旧して100周年を迎えることから、施設復興100周年記念事業としてプロジェクトマッピング等のイベントを計画しておものでございます。

25番の因幡万葉歴史館管理費でございます。事業別概要が214ページの上段、補足説明資料は6ページになります。予算要求額5,275万7,000円、財源といたしましては県の交付金が33万8,000円、その他財源といたしまして万葉歴史館の駐車場の使用料が1万2,000円でございます。因幡万葉歴史館は万葉集を中心とした古代の因幡地方の様子を伝える施設で、指定管理者制度を導入しております。令和4年度は令和の万葉大茶会が指定管理者である財団法人鳥取市文化財団が事務局となって鳥取市を会場として開催されることとなっておりまして、こちらの開催費の補助を行うための予算を計上しております。

以上でございます。

- **◆田村繁已分科会長** 中原課長。
- ○中原 登生涯学習・スポーツ課長 生涯学習・スポーツ課中原です。それでは少し下がっていただきまして、地域学校協働活動推進事業費4番のところでございます。これ事業別概要の下段216ページでございます。予算額は460万、財源内訳としまして国県費支出金127万5,000円、残りが一般財源でございます。この事業につきましては平成30年度から地域住民がこれからの社会をよりよく生きていくための目標や課題を学校、家庭、地域で共有し、子供と大人の学びを通じた人づくり、つながりづくりを進める地域学校協働活動を推進するために地域学校協働活動推進員をモデル的に配置するということで、現在10地区で取り組んでおります。以上でございます。

- ◆田村繁已分科会長 長本図書館長。
- **〇長本次郎中央図書館長** 中央図書館長本でございます。そうしましたら目9市民図書館費でご

ざいます。予算書のほうは 289 ページ4 の地域社会教育活動総合事業費でございます。事業別概要書のほうは 223 ページの上段でございます。予算額 73 万 2,000 円でございます。内容としましては、子供対象のお話会であるとか、本の読み聞かせボランティア養成講座、それから音読教室などの事業を開催するものでございます。

めくっていただきまして 17 ページになります。6番、図書購入費でございます。事業別概要書につきましては 223 ページの下段のほうになります。予算額 3,636 万 7,000 円でございます。内容としましては図書、雑誌、視聴覚資料の購入費ということで中央図書館のほうが 1 万 3,000 冊、用瀬図書館が 2,000 冊、気高図書館が 2,300 冊、その他 6室の図書室が 2,200 冊、合計 1 万 9,500 冊を購入する予定としております。財源としましてはふるさと納税基金の繰入金を充てることにしております。

以上でございます。

## ◆田村繁已分科会長 中原課長。

○中原 登生涯学習・スポーツ課長 生涯学習・スポーツ課中原です。それでは5つほど下がっていただきまして、4番の文化センター施設整備費でございます。これは事業別概要 217 ページの上段でございます。予算額としまして1億5,554万7,000円、財源内訳としまして地方債1億4,680万円、残りが一般財源でございます。この説明につきましては補足説明の7ページのほうを御覧いただきたいと思います。A4横の資料でございます。まず、左上のほうに事業の経過及び背景というところがございます。この文化センターの中にあります文化ホールにつきましては、昭和55年に建築された鉄筋コンクリート造りの建築物ということで、生涯学習活動の発表の場ですとか、講演会など幅広く市民の方に利用されております。ただ、このホールの吊り天井は特定天井ということに分類されておりまして、耐震基準を満たしていないということから今回、今年度から改修工事に入っているものでございます。

2番目の工事の概要でございます。文化ホールの吊り天井につきまして必要な箇所を修繕するというものと併せて、照明器具、スピーカー等の交換に伴いまして照明及び音響の操作卓などの設備改修、併せて屋上の防水工事も行うこととしております。今年 10 月には利用再開を目指して現在工事をしております。

3番の予算の内訳でございます。令和4年度につきましては1億5,554万7,000円を計上さしていただいております。内訳については御覧のとおりでございます。あと、右下のほうに行きましてスケジュールを書いております。昨年8月から工事に入っておりまして、今年の8月完成、10月から利用再開ということで計画を進めております。

以上でございます。

#### ◆田村繁已分科会長 山根課長。

〇山根ちはる学校保健給食課長 学校保健給食課山根です。資料 18 ページお願いいたします。項 5 保健体育費、3 目の学校給食費でございます。資料中央辺り6番になります一般管理費(学 校給食センター)です。事業別概要は210ページ下段になります。予算額8,633万8,000円、 うち地方債としまして330万、その他財源としまして土地の駐車場の利用ですとか、廃油の引取料などで142万4,000円となります。この主な内容としましては、給食センターの職員人件

費と市内8か所の給食センターの維持管理に要する経費、いわゆる設備の修繕費ですとか、衛生上必要な各種の検査費用、また今年度引き続きまして検討を進めるために学校給食センター整備計画の策定のための事業手法等、こちらの調査業務委託のほうを進めるための経費を計上したものでございます。

4段下がっていただきまして 10 番学校給食運営事業費でございます。事業別概要は 211 ページ上段です。予算額 9 億 1, 431 万 4, 000 円、 5 ちその他財源としまして学校給食費の保護者からの徴収金としまして 8 億 8, 496 万 3, 000 円となります。この主な内容としましては給食の食材代、それから学校給食費等徴収しております徴収金システムに要する費用を計上したものでございます。

以上です。

- **◆田村繁已分科会長** 中原課長。
- ○中原 登生涯学習・スポーツ課長 生涯学習・スポーツ課中原です。そうしたら次のページ 19ページの上から 2つ目 8番の市民体育祭開催費というところを御覧いただきたいと思います。事業別概要は 219ページの上段です。予算額が 300 万 4,000 円ということで財源は一般財源でございます。毎年春から秋にかけまして開催しておりますが、昨年は新型コロナの影響ということで全ての競技をオープン参加ということで開催しております。来年度につきましては各種対抗の得点競技を行うということで予定しております。種目としては 15 種目、あとオープン種目で 6 種目で開催したいというふうに考えております。

続きまして真ん中よりちょっと下辺りなんですけども、21番の地域運営型部活動推進モデル事業費でございます。こちらにつきましては事業別概要の222ページの上段でございます。予算額は144万4,000円ということで、財源につきましては国県支出金110万円、残りが一般財源ということでございます。この事業につきましては今年度から取組を進めている事業でございまして、地域部活動の実現に向けた土台づくりをモデル地域として鹿野町を指定していまして、鹿野地域での活動している総合型地域スポーツクラブに対して委託する経費を予算計上させていただいております。

以上でございます。

- ◆田村繁已分科会長 佐々木課長。
- ○佐々木敏彦文化財課長 文化財課佐々木です。資料一番最後のページ、20ページをお開きください。令和4年度当初予算債務負担行為の概要ということで上げさしていただいております。事業名は国指定重要文化財仁風閣保存整備事業費でございます。先ほどの当初予算の説明の中にもありましたが、こちらのほう、令和4年、5年にかけて行う事業でございまして、限度額は令和5年度分で1,818万6,000円でございます。事業の目的といたしまして国指定重要文化財仁風閣の保存修理工事に向けた調査設計を行うということでございます。これまで令和元年度から3年度にかけて取り組んでおりまして、令和3年度は専門検討委員会の組織、委員会開催を行っております。今後の取組といたしまして、令和4年から5年にかけて調査設計を行い、令和6年から9年度に保存修理工事を行う予定でございます。以上でございます。
- ◆田村繁**已分科会長** 説明いただきました。

聞き取りにくかった点、用語の確認等がある方は挙手をお願いします。ございませんか。 (「なし」と呼ぶ者あり)

## ◆田村繁已分科会長 ないようですね。

以上で教育委員会に関する部分を終了し、予算審査特別委員会文教経済分科会を閉会します。

午後1時36分 閉会

# 文教経済委員会 • 予算審查特別委員会 文教経済分科会 日程

日時:令和4年2月25日(金)10:00~

場所: 7階 第2委員会室

教育委員会 (10:00~)

··-·-- <文教経済委員会> ··-·-·-·--------------

## ◎議案(先議分)【説明・質疑・討論・採決】

議案第 23 号 令和3年度鳥取市一般会計補正予算(第15号)【所管に属する部分】

議案第63号 工事請負契約の変更について

## ◎議案【説明】

議案第 45 号 鳥取市放課後児童健全育成事業の設備及び軍営に関する基準を定める条例の 一部改正について

議案第 52 号 鳥取市多目的スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部改正について

#### **②報告**

報告第2号 専決処分事項の報告について

協働のまちづくりガイドラインの策定等について

市指定文化財三角山神社本殿の火災について

「鳥取市視覚障がい者等の読書環境の整備推進に関する計画(鳥取市読書バリアフリー計画)」 の策定について

## ◎議案【説明】

議案第 5号 令和4年度鳥取市一般会計予算【所管に属する部分】